

口腔治療学（硬組織、歯髄、歯周組織疾患） （TxAD : Treatment of Active Disease）

責任者・コーディネーター		（主）歯科保存学講座（歯周療法学分野） 八重柏 隆 教授 歯科保存学講座（う蝕治療学分野） 野田 守 教授 歯科保存学講座（う蝕治療学分野） 浅野 明子 准教授 歯科保存学講座（歯周療法学分野） 佐々木 大輔 教授 口腔顎顔面再建講座（口腔外科学分野） 山谷 元気 講師		
担当講座（分野）		歯科保存学講座（歯周療法学分野） 歯科保存学講座（う蝕治療学分野） 口腔顎顔面再建講座（口腔外科学分野）		
対象学年	3	区分・時間数	講義/演習	実習
期間	後期		前期	—
			後期	150.0時間 126.0時間

学修方針（講義概要等）

口腔治療学（硬組織、歯髄、歯周組織疾患）（Treatment of Active Disease）では、口腔治療の対象となる硬組織、歯髄、歯周組織の各疾患の科学と病態、診査・診断・治療方法を講義・実習で段階的に把握する。

教育成果（アウトカム）

齶蝕の科学、病態（診査・診断）、接着、修復材料、齶蝕の治療、続いて歯内疾患の診査・診断・治療の講義・実習で修復・歯内領域を修得し、それから歯周病の病態と治療、診査・診断から歯周外科実習に至る講義・実習で歯周領域を、次に抜歯に関する診査・診断・治療の講義・実習で関連領域を修得する。最後に総合的知識のまとめとして各領域のコア歯学関連項目の演習により各自の知識を再確認・補習する。4年次に向け総合的に修得することで、初診から高頻度歯科臨床の流れとして臨床で求められる口腔治療学を、効果的に集中して学修することができる。履修内容に関するフィードバックは掲示・ウェブクラス等で周知する。

（関連するディプロマポリシー：1、2、3、4、5、6、8、9）

到達目標（SBOs）

1. 口腔治療学（硬組織、歯髄、歯周組織疾患）の意義と目的について説明できる。
2. 保存修復学、歯内治療学、歯周療法学、口腔外科学の特徴を説明できる。
3. 保存修復学、歯内治療学、歯周療法学、口腔外科学の基本的な手技が実施できる。

事前事後学修の具体的内容及び時間

事前学修（予習）は、シラバスに記載されている各回到達目標の内容に関し教科書を用いて調べるものとし、各回最低30分以上を要する。適宜、講義冒頭で事前学修内容の発表時間を設ける。

（事前学修：最低30分を要する 事後学修：最低30分を要する）

講義/演習/実習日程表

区分	月日 (曜)	時 限	担当教員 (講座 分野)	ユニット名 内容	到達目標 [コア・カリキュラム] 事前事後学修
講義	10/4 (金)	1	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	TxADコースガイダンス TxADで修得すべき事を 理解する。	1. 口腔治療の対象となる硬組織、歯 髄、歯周組織の各疾患の病態、診 査・診断・治療方法を総合的に説明 できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版2-3p、臨床歯周病学3版序章15- 31pを読んでまとめておく。
講義	10/4 (金)	2	中村友宣助教 (歯科 保存学講座 う蝕治療 学分野)	修復概論 保存修復学の目的を理解 する。	1. 保存修復学の概念と目的を説明で きる。 2. 保存修復学の歴史、変遷を説明で きる。 3. 接着性修復と非接着性修復を説明 できる。 4. 修復物の具備すべき条件を説明で きる。 [D-3-2全般] 事前学習：歯科理工学の関連領域、 保存修復学第1章Ⅰ～Ⅲを読み、疑 問点を抽出しておく。また事前に提 示されたキーワードについて教科書 とその他の参考書を含めて調べ、予 習しておく。
講義	10/4 (金)	3	野田 守教授 (歯科 保存学講座 う蝕治療 学分野)	Cariology 1 病理・組織学的特徴 エナメル質齲蝕、象牙 質齲蝕、セメント質齲 蝕について説明できる ようになる。	1. 歯の構造と機能、加齢に伴う変化 を説明できる。 2. エナメル質齲蝕、象牙質齲蝕、セ メント質齲蝕の発症機序、病態、進 行について病理学的に説明できる。 [D-3-2-1、D-3-2-5、D-5-2-1] 事前学修：保存修復学第1章Ⅳ、第4 章Ⅰ、Ⅱを読み、疑問点を抽出して おく。また事前に提示されたキー ワードについて教科書とその他の参 考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/4 (金)	4	野田 守教授 (歯科 保存学講座 う蝕治療 学分野)	Cariology 2 MID (Minimal Intervention Dentistry)、齲蝕除去 の理論について説明で きるようになる。	1. 齲蝕歯質において残すべき歯質に ついて説明できる。 2. 急性齲蝕と慢性齲蝕における感染 歯質除去理論の違いを説明できる。 3. エナメル質齲蝕の処置法を説明で きる。 4. 象牙質齲蝕の処置法を説明でき る。 5. 高齢者における根面う蝕を説明で きる。 6. MID (Minimal Intervention Dentistry) について説明できる。 [D-5-2-1] 事前学修：保存修復学第1章Ⅳ、第4 章Ⅰ、Ⅱを読み、疑問点を抽出して おく。また事前に提示されたキー ワードについて教科書とその他の参 考書を含めて調べ、予習しておく。

講義	10/7 (月)	1 2	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	齶蝕以外の硬組織疾患とその治療 歯の構造と歯に生じる疾患の概要について説明できるようになる。	1. 非齶蝕性硬組織疾患を説明できる。 2. 変色歯を説明できる。 3. 象牙質知覚過敏症を説明できる。 [D-5-2-1-1] 事前学習:保存修復学第1章IV、第4章IIIを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/7 (月)	3	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	硬組織の検査法 感染予防対策 硬組織の検査法を説明できる。歯科治療時の感染予防対策について説明できる。	1. 硬組織の各種検査法を説明できる。 2. 検査に用いる器材を列挙できる。 3. 感染予防対策について説明できる。 [D-5-2-1-1、D-5-2-1-5] 事前学習:保存修復学第2章III、第3章IIIを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/7 (月)	4	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	硬組織の切削器具の手技、器具 歯髄保護 硬組織の切削器具の種類、手技を説明できる。象牙質・歯髄複合体の保護法を説明できる。	1. 硬組織の切削法を列挙できる。 2. 手用切削器具を説明できる。 3. 回転切削器械を説明できる。 4. バー・ポイントを説明できる。 5. 歯科用レーザーによる硬組織切削について説明できる。 6. 音波、超音波切削について説明できる。 7. 齶蝕の化学的溶解について説明できる。 [D-5-2-1-1、D-5-2-1-3] 事前学修:保存修復学第4章IVを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。

講義	10/8 (火)	1 2	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	窩洞の原則 窩洞形態に関する諸条件について説明できるようになる。窩洞の名称、分類について説明できるようになる。	1. 窩洞の形態に関する諸条件を説明できる。 2. 窩洞外形を説明できる。 3. 予防拡大を説明できる。 4. 保持形態を説明できる。 5. 抵抗形態を説明できる。 6. 便宜形態を説明できる。 7. 窩縁形態を説明できる。 8. 窩洞の清掃について説明できる。 9. メタルインレー窩洞をデザインできる。 10. 材料と窩洞形態の特徴を説明できる。 11. 窩洞の形態に関する諸条件を説明できる。 12. Blackの窩洞の分類を説明できる。 13. 窩洞の名称を説明できる。 [D-5-2-1-6] 事前学修：保存修復学第4章V，VIを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
実習	10/8 (火)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 （歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	罹患歯質除去 ラバーダム防湿① ラバーダム防湿下で人工歯の齶蝕歯質を除去ができるようになる。	1. 1歯のラバーダム防湿を行うことができる。 2. ラバーダム防湿下で人工歯を用いて齶蝕歯質を適切に除去できる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1] 事前学修：WebClassにアップした第1回実習書ファイルを学習、理解して実習に臨むこと。
実習	10/9 (水)	1 2	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 （歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	ラバーダム防湿② シミュレーターで多数歯のラバーダム防湿を行うことができるようになる。	1. 多数歯のラバーダム防湿を行うことができる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1] 事前学修：WebClassにアップした第2回実習書ファイルを学習、理解して実習に臨むこと。
実習	10/9 (水)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 （歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	V級コンポジットレジ ン修復 シミュレーターで上顎前歯にV級コンポジットレジンを修復を行うことができるようになる。	1. 上顎前歯にV級コンポジットレジンを窩洞を形成することができる。 2. V級コンポジットレジンを充填を行うことができる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1、E-5-3-1-1] 事前学修：WebClassにアップした第2回実習書ファイルを学習、理解して実習に臨むこと。

講義	10/10 (木)	1 2	野田 守教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	接着・CR修復 歯質接着とコンポジットレジンの組成・特徴について説明できる。	1. エナメル質、象牙質それぞれの接着について説明できる。 2. ハイブリッド層 (樹脂含侵層) について説明できる。 3. 各種接着システムのメカニズムの違いについて説明できる。 4. 各種プライマーについて説明できる。 5. MMA系レジンの組成と特徴を説明できる。 6. 化学重合型および光重合型コンポジットレジンの組成と特徴、および重合様式を説明できる。 7. フィラーについて説明できる。 8. 修復用コンポジットレジンを分類できる。 9. 材料の化学的構造を理解し図示できる。 10. 可視光線照射器 (ハロゲン照射器、LED照射器) について説明できる。 11. 重合深度・重合収縮について説明できる。 12. コンポジットレジンの問題点と対処法について説明できる。 与えられたテーマおよび問題に対してインターネットなどを利用して、情報収集を行い、発表出来るようにまとめる。 [D-5-2-1-3] 事前学修:保存修復学第5章Ⅰ、Ⅱを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/10 (木)	3 4	東 兼司助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	CRの臨床修復の補助法 コンポジット修復の手順、補助法について説明できるようになる。	1. コンポジットレジンの修復窩洞の特徴を説明できる。 2. コンポジットレジンの適応症を説明できる。 3. コンポジットレジンの修復の手順を説明できる。 4. 術野の隔離、防止法について説明できる。 5. 歯間分離について説明できる。 6. 歯肉排除について説明できる。 7. 隔壁の目的、種類、および特徴を説明できる。 8. 除痛法について説明できる。 [D-5-2-1-3] 事前学修:保存修復学第5章Ⅰ、Ⅱを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
実習	10/11 (金)	1 2 3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	Ⅲ、Ⅳ級コンポジットレジン修復 シミュレーターで上顎前歯にⅢ、Ⅳ級コンポジットレジン修復を行うことができるようになる。	1. 上顎前歯にⅢ、Ⅳ級コンポジットレジン充填を行うことができる。 2. 欠損部の解剖学的形態を回復することができる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1、E-5-3-1-2] 事前学修: WebClassにアップした第3回実習書ファイルを学習、理解して実習に臨むこと。

講義	10/15 (火)	1	<p>中村友宣助教（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）</p> <p>グラスアイオノマーセメント修復 アマルガム修復</p> <p>修復用グラスアイオノマーセメント修復、アマルガム修復について説明できる。</p>	<p>1. 従来型、レジン添加型グラスアイオノマーセメントの硬化機序を説明できる。</p> <p>2. 酒石酸について説明できる。</p> <p>3. 感水、離水について説明できる。</p> <p>4. グラスアイオノマーセメントの利点、欠点について説明できる。</p> <p>5. グラスアイオノマーセメントの歯質との接着について説明できる。</p> <p>6. グラスアイオノマーセメントと他セメントとの比較ができる。</p> <p>7. グラスアイオノマーセメント修復の術式について説明できる。</p> <p>8. グラスアイオノマーセメントの適応症、禁忌症について説明できる。</p> <p>9. グラスアイオノマーセメント修復とコンポジットレジン修復の違いを説明できる。</p> <p>10. 抗う蝕作用について説明できる。</p> <p>11. アマルガム修復の材料を説明できる。</p> <p>12. アマルガム修復の取扱い、撤去法を説明できる。</p> <p>[D-5-2-1-3]</p> <p>事前学修：保存修復学第5章Ⅲ、Ⅳを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。</p>
講義	10/15 (火)	2	<p>中村友宣助教（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）</p> <p>間接修復の合着と接着</p> <p>間接法における合着材、接着材について説明できる。</p>	<p>1. セメントの種類、特徴および用途を説明できる。</p> <p>2. セメントのJIS規格を説明できる。</p> <p>3. リン酸亜鉛セメントの特徴を説明できる。</p> <p>4. ポリカルボキシレートセメントの特徴を説明できる。</p> <p>5. EBAセメントの特徴を説明できる。</p> <p>6. レジン系セメントの特徴を説明できる。</p> <p>7. その他の歯科用セメントを分類できる。</p> <p>8. 合着用セメントの歯髄刺激を説明できる。</p> <p>[D-5-2-1-3]</p> <p>事前学修：保存修復学第6章Ⅰ、Ⅱを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。</p>

講義	10/15 (火)	3	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	鑄造修復1 鑄造修復法における印象採得からワックスアップまでできるようになる。	1. 鑄造修復の診療室および技工操作の流れを説明できる。 2. 印象法について説明できる。 3. 咬合採得について説明できる。 4. 仮封の目的、種類、および特徴を説明できる。 5. 作業模型の種類と取扱法を説明できる。 6. ワックスパターン形成法について説明できる。（溶融圧接法、軟化圧接法） [D-5-2-1-6、D-5-2-1-7] 事前学修：歯科理工学の関連領域、保存修復学第6章Ⅳを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/15 (火)	4	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	鑄造修復2 鑄造修復法における埋没から技工室での調整法までの過程を説明できるようになる。 メタルインレー修復について説明できるようになる。	1. 埋没について説明できる。 2. 鑄造について説明できる。 3. 技工室での調整法について説明できる。 4. 研磨について説明できる。 5. 鑄造欠陥について説明できる。 6. 鑄造修復物の口腔内での調整法について説明できる。 7. 鑄造修復物の装着法について説明できる。 8. メタルインレー修復後の不快事項について説明できる。 [D-5-2-1-6、D-5-2-1-7] 事前学修：歯科理工学の関連領域、保存修復学第6章Ⅳを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
実習	10/16 (水)	1 2 3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 （歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	Ⅱ級コンポジットレジン修復 シミュレーターで上顎小白歯のⅡ級コンポジットレジン修復ができるようになる。	1. 上顎小白歯にⅡ級コンポジットレジン窩洞を形成することができる。 2. Ⅱ級コンポジットレジン修復に必要な隔壁を装着することができる。 3. Ⅱ級コンポジットレジン充填を行うことができる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1、E-5-3-1-2] 事前学修：WebClassにアップした第5回実習書ファイルを学習、理解して実習に臨むこと。

講義	10/17 (木)	1	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	コンポジットレジンインレー修復 コンポジットレジンインレーの特徴を説明できる。	1. レジンインレー修復の術式、特徴を説明できる。 2. レジンインレーの窩洞形成について説明できる。 3. クレビスについて説明できる。 4. コンポジットレジン修復とレジンインレー修復について比較、説明できる。 5. レジンコーティング法について説明できる。 6. レジンインレーの装着について説明できる。 [D-5-2-1-3、D-5-2-1-6] 事前学修：保存修復学 第6章Ⅲ、Ⅴを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/17 (木)	2	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	セラミックインレー修復 CAD/CAMによる修復 ベニア修復 審美修復法について説明できる。	1. セラミックインレー修復の特徴を説明できる。 2. セラミックインレーの製法としよう材料を説明できる。 3. CAD/CAM修復の特徴を説明できる。 4. CAD/CAM修復に使用する装置と材料を説明できる。 5. ベニア修復の特徴、適応症を説明できる。 6. ベニア修復の術式を説明できる。 [D-5-2-1-3、D-5-2-1-6] 事前学修：保存修復学 第6章Ⅵ、Ⅶ、Ⅷを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/17 (木)	3	梶村幸市先生 非常勤講師	審美歯科治療 最新の審美治療について説明できる。	1. 最新の審美修復法について説明できる。 2. コンポジットレジンのレイアニングテクニックを説明できる。 [D-5-2-1-3] 事前学修：保存修復学 第5章Ⅰ、Ⅱを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/17 (木)	4	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	修復治療の術後管理 補修修復、メンテナンスについて説明できる。	1. 補修修復について説明できる。 2. 補修修復の術式について説明できる。 3. メンテナンスについて説明できる。 4. 高齢者の保存修復について説明できる。 [D-5-2-1-8] 事前学修：保存修復学 第7、8章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。

実習	10/18 (金)	1 2	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	V級ガラスアイオノ マー修復 シミュレーターで上下 顎前歯にガラスアイオ ノマー修復を行うこ とができるようになる。	1. III、V級窩洞にガラスアイオノ マーセメントを充填することができ る。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1、E-5-3-1-3] 事前学修：WebClassにアップした第 4回実習書ファイルを学習、理解し て実習に臨むこと。
実習	10/18 (金)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	補修修復実習 I級コンポジットレジ ン修復 補修修復を想定したシ ミュレーターでV級修 復ができるようにな る。 I級コンポジットレジ ン修復ができるよう になる。	1. 補修修復を想定したシミュレー ターのV級修復ができる。 2. I級コンポジットレジン の窩洞形成と修復ができる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1、E-5-3-1-6] 事前学修：WebClassにアップした第 7回実習書ファイルを学習、理解し て実習に臨むこと。
実習	10/21 (月)	1 2 3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	II級メタルインレー修 復 シミュレーターで下顎 大臼歯にメタルイン レー窩洞形成ができ るようになる。	1. チャンネルスライス型II級メタル インレー窩洞を形成できる。 2. ボックス型II級メタルインレー 窩洞を形成できる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1、E-5-3-1-4] 事前学修：WebClassにアップした第 6回実習書ファイルを学習、理解し て実習に臨むこと。
講義	10/22 (火)	1 2	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	修復臨床ケースから学 ぶ PBL形式 提示された修復症例に 対して的確な診断、治 療法の選択、治療に 用いる器具を用意でき るようになる。	1. 提示された症例に対して、的確な 診査ができる。 2. 提示された症例に対して的確な診 断ができる。 3. 患者背景も考慮した治療法を選 択できる。 4. 治療に用いる器具を用意でき る。 与えられたテーマおよび問題に 対してインターネットなどを利用し て情報収集を行い、発表出来る ように纏めておく。 [D-5-2-1全般] 事前学修：有病者に対する歯科治 療についてインターネットなどで調 べておく。
実習	10/22 (火)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	レジンインレー修復セ ラミックインレー修復 シミュレーターでレジ ンインレー、セラミ ックインレー窩洞形 成を行うことができる ようになる。	1. レジンインレー窩洞を形成でき る。 2. セラミックインレー窩洞を形 成できる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1、E-5-3-1-5] 事前学修：WebClassにアップした第 8回実習書ファイルを学習、理解し て実習に臨むこと。

実習	10/23 (水)	1 2 3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	修復学実習 間接修復 インレー印象採得 咬合採得 技工指示書の書き方 模型上でメタルイン レーの印象採得、咬合 採得、模型作製を行う ことができるようになる。 技工指示書を記入する ことができるようになる。	1. 精密印象採得および対合歯の印象 採得を行うことができる。 2. 咬合採得を行うことができる。 3. 模型材の種類と用途を理解したう えで、模型を作製することができ る。 4. 技工指示書を記入することができ る。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1、E-5-3-1-4、E-5-3-1-5] 事前学修：WebClassにアップした第 9回実習書ファイルを学習、理解し て実習に臨むこと。
	10/24 (木)	1 2 3 4		自学自習または補足実 習 ※自学自習は出席確認 無し、補足実習は確認 あり出席	
試験	10/25 (金)	1 2	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	中間試験	1. これまでに学んだことを規定時間 内に説明できる。 [D-5-2-1全般]
実習	10/25 (金)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	実習試験 与えられた臨床課題を シミュレーターで実施 できるようになる。	1. 与えられた課題を時間内に達成で きる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1、E-5-3-1]
講義	10/28 (月)	1	野田 守教授 (歯科 保存学講座 う蝕治療 学分野)	歯内療法学 (概論) 歯内療法の定義、意 義、目的について説明 できるようになる。	1. 歯内療法学の目的を説明でき る。 2. 硬組織を介した感染経路を説明 できる。 3. 歯と歯根周囲の組織学を説明で きる。 [D-5-2-2全般] 事前学修：歯内治療学第1章を読み、 疑問点を抽出しておく。また事前に 提示されたキーワードについて教科 書とその他の参考書を含めて調べ、 予習しておく。

講義	10/28 (月)	2	野田 守教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	歯・歯周組織の機能と構造 歯・歯周組織の機能と構造について説明できるようになる。象牙質・歯髓複合体について説明できるようになる。	1. 歯髓腔の組織・解剖学を説明できる。 2. 象牙質・歯髓複合体の生理学的機能、硬組織形態を説明できる。 3. 歯根と歯髓腔の形態変化を説明できる。 4. 歯と歯髓の形態異常、形成不全について説明できる。 5. 象牙質・歯髓複合体の感覚神経分布、歯髓の痛みに伴随する頭頸部疼痛を説明できる。 6. 象牙質知覚過敏症の病態と治療を説明できる。 [D-5-2-2] 事前学修: 歯内治療学第2, 3章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/28 (月)	3 4	中村友宣助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	歯内治療における検査法 各種歯髓疾患の病因と検査法について説明できる。	1. 歯内治療に必要な各種診査法と用いる器材を説明できる。 2. 各種検査法の手技を説明できる。 3. 症例に応じた診査法を選択できる。 4. 歯内治療に特有な検査法を説明できる。 [D-5-2-2-1] 事前学修: 歯内治療学第4章 I を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	10/29 (火)	1 2	野田 守教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	歯髓疾患の病態と分類 各種歯髓疾患の分類と病態を説明できる。	1. 炎症の病態を説明できる。 2. 歯髓腔の解剖学的特徴を説明できる。 3. 歯髓における炎症性変化の特徴を説明できる。 4. 歯髓疾患の原因について説明できるようになる。 5. 歯髓疾患の分類と臨床症状について説明できるようになる。 6. 病名・病態の用語を理解し英語で表記できる。 7. 歯髓疾患の特徴と経過について説明できるようになる。 [D-5-2-2-1] 事前学修: 歯内治療学第5章 I、II、III、IVを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。

講義	10/29 (火)	3 4	東 兼司助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	歯髄疾患の診断と治療法 歯髄疾患の診断と治療法を説明できる。	1. 歯髄疾患の診断について説明できる。 2. 待機的診断法を説明できる。 3. 歯痛錯誤と関連痛を説明できる。 4. 診断名ごとの治療方針が説明できる。 5. 歯科器材の滅菌と消毒が説明できる。 6. 歯髄疾患の治療法を説明できる。 7. 無菌的処置法を説明できる。 [D-5-2-2-1] 事前学修: 歯内治療学第4章Ⅱ、第5章Ⅴ、Ⅵ、Ⅶを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	11/5 (火)	1 2 3	中村友宣助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	根尖性歯周炎の病態と分類と治療法 根尖性歯周疾患およびその緊急処置について説明できるようになる。	1. 根尖周囲の免疫機構について説明できる。 2. 根尖性歯周疾患の原因について説明できるようになる。 3. 病名・病態の用語を理解して英語で表記できる 4. 根尖性歯周疾患の分類と臨床症状について説明できるようになる。 5. 根尖性歯周疾患の特徴と経過について説明できるようになる。 6. 根尖性歯周疾患の診断について説明できるようになる。 7. 根尖性歯周疾患の治療法について説明できるようになる。 8. 急性根尖性歯周炎の緊急処置について説明できるようになる。 [D-5-2-2-1] 事前学修: 歯内治療学第6章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。

講義	11/5 (火)	4	中村友宣助教（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	根管治療に用いる器材・薬剤 根管治療に用いる器材、薬剤の特徴を説明できるようになる。	1. 根管治療に用いる器材を説明できる。 2. 手用根管切削器具の特徴を説明できる。 3. 手用根管切削器具の操作法を説明できる。 4. Ni-Tiロータリーファイルの特性を説明できる。 5. Ni-Tiロータリーファイルの術式を説明できる。 6. 根管の化学的清掃に用いる薬剤とその使用法を説明できる。 7. 根管貼薬剤の種類とその所要性質について説明できる。 [D-5-2-2-1] 事前学修：歯内治療学第7章Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	11/6 (水)	1 2	浅野明子准教授（歯科保存学講座 う蝕治療学分野）	抜髄・感染根管治療の基本的術式－根管拡大、根管清掃－ 種々の根管拡大法、拡大補助法について説明できるようになる。	1. 髄腔開拓の要件について説明できる。 2. 歯種ごとの髄腔開拓の外形について説明できる。 3. 髄腔開拓の術式について説明できる。 4. 根管上部の形成について説明できる。 5. 根管長測定法と作業長の決定について説明できる。 6. 根管形成の意義と術式を説明できる。 7. 彎曲根管の形成の注意点の説明ができる。 8. 抜髄と感染根管の相違点を説明できる。 9. 根管の化学的清掃の術式について説明できる。 10. 根管長薬の術式、仮封について説明できる。 11. 根管内容物の検査について説明できる。 12. 根管治療の補助法、再根管治療について説明できる。 [D-5-2-2-1] 事前学修：歯内治療学第7章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。

実習	11/6 (水)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	歯内療法学実習 根管治療に必要な各種材料の取扱い 根管治療 基本手技 根管拡大 根管洗浄 貼薬 仮封 根管治療に必要な各種材料を取り扱うことができるようになる	1. ブローチ綿栓を巻くことができる。 2. 根管模型で根管拡大を行うことができる。 3. 根管治療で使用する器具を適切に扱うことができる。 4. 根管拡大の基準を説明できる。 5. 根管貼薬を行うことができる。 6. 根管洗浄、乾燥を行うことができる。 7. 仮封を行うことができる。 8. 根管治療に必要な器具を準備することができる。 9. 無菌的操作が実施できる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1] 事前学修：歯内療法第1回実習書、歯内治療学第4章-II 無菌的処置法を熟読し、根管治療における無菌的処置の重要性についてまとめておく。
講義	11/7 (木)	1 2	浅野明子准教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	根管充填 根管充填の目的、術式について説明できるようになる。	1. 根管充填の時期について説明できる。 2. 根管充填材の所要性質について説明できる。 3. 根管充填材の種類を説明できる。 4. 根管充填の術式を説明できる。 5. 即時根管充填法を説明できる。 [D-5-2-2-2] 事前学修：歯内治療学第8章 I、II、III、IV、V、VIを読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	11/7 (木)	3	東 兼司助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	根管充填の治癒、緊急処置 根管充填後の治癒経過を説明できるようになる。疼痛に対する処置法を説明できるようになる。	1. 根管充填治癒経過を説明できる。 2. 抜髄歯と感染根管処置歯の治癒の違いについて説明できる。 3. 治癒に影響を及ぼす因子を説明できる。 4. 予後の判定について説明できる。 5. 歯内治療における緊急処置を説明できる。 [D-5-2-2-1] 事前学修：歯内治療学第8章VII、第9章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。

講義	11/7 (木)	4	東 兼司助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	根未完成歯の歯内療法 根未完成歯の基本術式について説明できるようになる。	1. 根未完成歯の歯内療法の目的を説明できる。 2. アペキシゲネーシスについて説明できる。 3. アペキシフィケーションについて説明できる。 4. リバスクラリゼーションについて説明できる。 [D-5-2-2-1] 事前学修：歯内治療学第10章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	11/8 (金)	1	前田英史先生 非常勤講師	顕微鏡を利用した歯内治療の流れ 歯内治療の手順を説明できるようになる。	1. 歯内治療における基本的術式を説明できる。 2. 実態顕微鏡を応用した歯内治療を説明できる。 [D-5-2-2-1] 事前学修：歯内治療学第7、8、14章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	11/8 (金)	2	野田 守教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	歯根の病的吸収と外傷歯 病的吸収の病態と処置法と外傷歯の検査、処置法を説明できるようになる。	1. 内部吸収の原因、診断、処置について説明できる。 2. 外部吸収の原因、診断、処置について説明できる。 3. 外傷歯の診断と処置について説明できる。 [D-5-2-2-7] 事前学修：歯内治療学第11章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
実習	11/8 (金)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	上顎前歯の根管治療① 髓腔開拓から根管口明示 貼薬仮封まで シミュレーター実習で根管拡大を治療手技に沿ってできるようになる	1. 根管治療の術式を説明できる。 2. 上顎前歯の髓腔開拓を行うことができる。 3. 根管口の漏斗状拡大を行うことができる。 4. 作業長を決定することができる。 5. 作業長で根管拡大を行うことができる。 6. 根管洗浄、乾燥、貼薬仮封を行うことができる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1、E-5-3-2-6] 事前学修：歯内療法第2回実習書、歯内治療学第5章、第6章を読み、直接抜髄法（麻酔抜髄法）を熟読し、抜髄の臨床的手順、抜髄の適応症と禁忌症についてまとめておく。

実習	11/11 (月)	1 2 3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	上顎前歯の根管治療② 根管充填 電氣的根管長測定 シミュレーター実習で 上顎前歯の根管充填を行うことができるようになる。 電氣的根管長測定器を使用して根管長測定ができるようになる。	1. 根管充填を行うことができる条件を説明できる。 2. マスターポイント試適を行うことができる。 3. シーラーを練和できる。 4. 根管充填を行うことができる。 5. 根管治療の術式を説明できる。 6. アクセスキャビティの修復を行うことができる。 7. 電氣的根管長測定を行うことができる [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1、E-5-3-2-6] 事前学修：歯内療法第3回実習書、歯内治療学第7、8章を熟読し、側方加圧充填法の臨床的手順、使用器具、根管長測定の術式についてまとめておく。
講義	11/12 (火)	1 2	野田 守教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	外科的歯内療法 実体顕微鏡を応用した 歯内治療 外科的歯内療法の術式・適応症、実体顕微鏡について説明できるようになる。	1. 外科的歯内療法の術式・適応症を説明できる。 2. 外科的歯内療法に用いる器具を用意できる。 3. 実体顕微鏡の構造、機能を説明できる。 4. 実体顕微鏡による検査、適応症を説明できる。 [D-5-2-2-5] 事前学修：歯内治療学第13、14章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	11/12 (火)	3	浅野明子准教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	歯内治療における安全 対策 歯内治療における偶発症について説明できる。	1. 歯内療法における偶発症を説明できる。 2. 偶発症への対処法を説明できる。 3. 有病者における歯内処置で配慮すべき点を説明できる。 [D-5-2-2-3、D-5-2-2-8] 事前学修：歯内治療学第19章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。
講義	11/12 (火)	4	浅野明子准教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	歯内—歯周疾患の病態 根管処置後の歯冠修復 歯内 - 歯周歯冠の病態と治療法について説明できるようになる。 根管処置後の歯冠修復について説明できるようになる。	1. 歯内—歯周疾患の分類について説明できる。 2. 歯内 - 歯周疾患の診断と治療について説明できる。 3. コロナルリーケージについて説明できる。 4. 根管充填歯に支台築造を行う際の注意点を説明できる。 5. 鑄造金属、成形材料による支台築造について説明できる。 [D-5-2-2-1] 事前学修：第16章、第18章を読み、疑問点を抽出しておく。また事前に提示されたキーワードについて教科書とその他の参考書を含めて調べ、予習しておく。

実習	11/13 (水)	1 2	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	上顎前歯の根管治療③ 再根管治療 シミュレーター実習で 再根管治療ができるよ うになる。	1. 根管内の根管充填材を除去する ことができる。 2. 再根管治療が必要な病態を説明 できる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1、E-5-3-2-1] 事前学修：歯内療法第4回実習書、 歯内治療学第5章を熟読し、感染根 管の成因、病原性についてまとめて おく。
実習	11/13 (水)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	臼歯の根管治療① 上顎小臼歯 髓腔開拓 根管口明示 根管拡大 シミュレーターで上顎 小臼歯の根管治療がで きるようになる。	1. 上顎小臼歯の髓腔開拓を行うこと ができる。 2. 根管口の漏斗状拡大を行うことが できる。 3. 根管洗浄、乾燥、貼薬仮封を行う ことができる [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1、E-5-3-2-2] 事前学修：歯内療法第2回、第5回実 習書、歯内治療学第7章を熟読し髓 室開拓の注意点についてまとめてお く。
講義	11/14 (木)	1	志賀華絵先生 非常勤講師	変色歯の漂白 変色歯の漂白の病態、 処置法について説明で きるようになる。	1. 変色歯の分類について説明でき る。 2. 変色歯の漂白法について説明でき る。 3. 変色歯の適応と禁忌について説明 できる。 4. 漂白の偶発症について説明でき る。 [D-5-2-2-6] 事前学修：歯内治療学第15章を読 み、疑問点を抽出しておく。また事 前に提示されたキーワードについて 教科書とその他の参考書を含めて調 べ、予習しておく。
講義	11/14 (木)	2	志賀華絵先生 非常勤講師	高齢者・有病者の歯内 療法 高齢者・有病者の歯内 治療の留意点について 説明できるようにな る。	1. 高齢者の心身における特徴を説明 できる。 2. 全身疾患と歯内治療について説明 できる。 3. 高齢者・有病者と健常者の歯内療 法の違いを説明できる。 4. 高齢者の歯内療法について説明で きる。 [D-5-2-2] 事前学修：第17章を読み、疑問点を 抽出しておく。また事前に提示され たキーワードについて教科書とそ 他の参考書を含めて調べ、予習して おく。

実習	11/14 (木)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	臼歯の根管治療② 下顎小臼歯 急性期の対応 J-開放療法 Weizer仮封 シミュレーターで開放療法を実施できるようになる。 下顎小臼歯の根管治療ができるようになる。	1. 急性症状を有する歯への対応を説明できる。 2. 開放療法を実施できる。 3. 通気性仮封を実施できる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1、E-5-3-2-2] 事前学修：歯内療法第5回実習書、歯内治療学第6章のうち急性根尖性歯周炎に関する項目を熟読し、急性化膿性根尖性歯周炎の臨床症状による分類についてまとめておく。
実習	11/18 (月)	1 2 3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	臼歯の根管治療③ 上顎大臼歯 下顎大臼歯 髓腔開拓 根管口明示 根管拡大 シミュレーター実習で大臼歯の根管治療ができるようになる。	1. 上顎大臼歯の髓腔開拓を行うことができる。 2. 下顎大臼歯の髓腔開拓を行うことができる。 3. 根管口の漏斗状拡大を行うことができる。 4. 根管洗浄、乾燥、貼薬仮封を行うことができる。 5. シミュレーター実習で診療介助を実施することができる [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1、E-5-3-2-2] 事前学修：歯内療法第2回、第5回、第6回実習書、歯内治療学第7章を熟読し髓室開拓の注意点についてまとめておく。
実習	11/19 (火)	1 2 3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	ニッケルチタンロータリーファイルを使用した根管治療 シミュレーターでニッケルチタンロータリーファイルでの根管拡大を実施できるようになる。	1. ニッケルチタンロータリーファイルの特徴を説明できる。 2. ニッケルチタンロータリーファイルで根管拡大を実施できる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5-1、E-5-3-2-2] 事前学修：歯内療法第7回実習、歯内治療学を熟読し、ニッケルチタンロータリーファイルの特徴についてまとめておく。
講義	11/20 (水)	1 2	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	歯内臨床ケースから学ぶPBL形式 提示された歯内症例に対する的確な診断、治療法の選択、治療に用いる器具を容易できるようになる。	1. 提示された症例に対して、的確な診査ができる。 2. 提示された症例に対して、的確な診断ができる。 3. 患者背景を考慮した治療法を選択できる。 4. 治療に用いる器具を用意できる。 与えられたテーマおよび問題に対してインターネットなどを利用して、情報収集を行い、発表出来るように纏めておく。 [D-5-2-1全般] 事前学修：有病者の歯科治療との関連についてインターネットなどで調べておく。

実習	11/20 (水)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	臼歯の根管治療④ 下顎大臼歯 根管拡大 根管充填 シミュレーター実習で 大臼歯の根管充填を行 うことができるように なる。	1. 根管充填を行うことができる条 件を説明できる。 2. マスターポイント試適を行うこ とができる。 3. シーラーを練和できる。 4. 根管充填を行うことができる 5. 根管治療の術式を説明できる。 6. 電氣的根管長測定を行うことが できる [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1、E-5-3-2-2] 事前学修：歯内療法第3回実習書、 歯内治療学第7、8章を熟読し、側方 加圧充填法の臨床的手順、使用器 具、根管長測定の術式についてまと めておく。
	11/21 (木)	1 2 3 4		自学自習または補足実 習 ※自学自習は出席確認 無し、補足実習は確認 あり出席	
試験	11/22 (金)	1 2	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	中間試験	1. これまでに学んだことを規定時間 内に説明できる。 [D-5-2-1全般]
実習	11/22 (金)	3 4	野田 守教授 浅野明子准教授 中村友宣助教 東 兼司助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	実習試験 与えられた臨床課題を シミュレーターで実施 できるようになる。	1. 与えられた課題を時間内に達成で きる。 [E-1-1-1、E-1-1-2、E-1-1-3、E-5- 1]
講義	11/25 (月)	1	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周病の基礎知識、リ スクファクター 歯周病の基礎知識とリ スクファクターを理解 できる。	1. 歯周病の基礎知識を説明できる。 2. 歯周病リスクファクターを説明で きる。 3. コア歯学で修得必要な項目を説明 できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第1,2章2-58p、臨床歯周病学3版 第2-62pを読んでまとめておく。
講義	11/25 (月)	2	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周病の診査・診断 歯周病の診査・診断を 理解できる。	1. 歯周病の診査・診断を説明でき る。 2. 歯周病診査に必要な器具を列挙で きる。 3. 歯周病の診断の臨床的意義を説明 できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第4章84-104p、臨床歯周病学3版 63-85、96-123pを読んでまとめてお く。

講義	11/25 (月)	3	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周基本治療 (概要・咬合) 診査・診断、治療計 画、歯周基本治療、咬 合の基本を理解でき る。	1. 歯周疾患の診査・診断、治療方針 および治療計画の流れを説明でき る。 2. 説明と同意の重要性を説明でき る。 3. 治療計画立案の必要項目を列挙で きる。 4. 咬合の基本事項について説明でき る。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第5章106-110p, 115-131p、臨床 歯周病学3版78-85, 124-148pを読ん でまとめておく。
講義	11/25 (月)	4	鈴木啓太助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周基本治療(咬合調 整・暫間固定他) 外傷性咬合と咬合調 整・暫間固定を理解で きる。	1. 外傷性咬合と咬合性外傷を説明 できる。 2. 咬合性外傷の症状を説明でき る。 3. ブラキシズムを説明できる。 4. 咬合調整を説明できる。 5. 暫間固定を説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第5章132-135p、臨床歯周病学3 版78-85, 165-180pを読んでまとめ ておく。
講義	11/26 (火)	1	石河太知教授 (微生物学講座 分子 微生物学分野)	歯周病の細菌学 歯周疾患と細菌(感染 と免疫)について理解 できる。	1. 口腔細菌、歯垢および歯石を説明 できる。 2. 歯周疾患の症状を細胞レベル、分 子生物学的レベルで説明できる。 3. 歯周病における感染と免疫を説明 できる。 [D-3-2-3, 4] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第1章15-25p、臨床歯周病学3版 32-49pを読んでまとめておく。
講義	11/26 (火)	2	村井治講師 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周基本治療 応急処置、モチペー ション、プラークコン トロール他について理 解できる。	1. 歯周疾患の急性症状の診断・応急 処置について説明できる。 2. 歯周治療に必要なモチペーショ ンについて説明できる。 3. 歯周治療に必要なブラッシング法 の種類と特徴を列挙して説明でき る。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第5章111-123p、臨床歯周病学3 版127-164pを読んでまとめておく。
講義	11/26 (火)	3	村井治講師 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周基本治療 SRP、スケーラーおよび PMTCを理解できる。	1. 歯周治療に必要なSRPを説明でき る。 2. 治療に用いるスケーラーを説明で きる。 3. PMTCを説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第5章124-131p、臨床歯周病学3 版149-164pを読んで到達目標につい てまとめておく。

講義	11/26 (火)	4	村井治講師 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	診査と説明・指導 診査結果と病状説明、 口腔清掃指導を理解で きる。	1. 診査結果を説明できる。 2. 病状説明のポイントを説明でき る。 3. プラークコントロール方法を説明 できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：歯周基礎実習帳「歯周病 の病状説明」該当箇所、ザ・ペリオ ドントロジー3版第5章113-123p、臨 床歯周病学3版96-115, 138-148pを 読んでまとめておく。
講義	11/27 (水)	1	大川義人非常勤講師 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	根分岐部病変と歯内一 歯周病変 根分岐部病変と歯内一 歯周病変を理解でき る。	1. 根分岐部病変の分類 (Glickman・ Lindhe) を説明できる。 2. 歯根の保存・除去療法について説 明できる。 3. 歯内-歯周疾患の成因と治療方 法を説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第5章136-138p、183-187p臨床歯 周病学3版245-256, 328-335pを読ん でまとめておく。
講義	11/27 (水)	2	大川義人非常勤講師 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	高齢者の歯周病、予防 管理、特発病変への対 応 高齢者の歯周病、予防 管理、特発病変への対 応を理解できる。	1. 高齢者の歯周病を説明できる。 2. 歯周病の予防管理を説明できる。 3. 特発病変への対応を説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第3, 5, 6, 8章の該当箇所、臨床歯 周病学3版356-364, 309-317pを読ん でまとめておく。
講義	11/27 (水)	3	鈴木啓太助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周病の疫学 歯周病の疫学について 理解できる。	1. 歯周病の疫学について説明でき る。 2. 歯周病に影響する要因を説明でき る。 3. 歯周疾患の分類について説明でき る。 [C-6-1-3、D-3-2全般、D-5-2-3全 般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第7章の244-250p、臨床歯周病学 3版86-95, 149-164pを読んで到達目 標についてまとめておく。
講義	11/27 (水)	4	鈴木啓太助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	ペリオドンタルメディ シン ペリオドンタルメディ シンおよび高齢者(有病 者)の歯周病・注意点を 理解できる。	1. ペリオドンタルメディシン、歯周 病と関係する疾患(糖尿病および循 環器疾患等)との関連性を説明でき る。 2. 高齢者(有病者)の歯周病の特徴と 治療時の注意点を説明できる。 3. 全身疾患を有する者の歯周病治療 について(症例で)説明できる。 [D-2-4-1、D-3-2全般、D-5-2-3全 般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第3章の60-82p、臨床歯周病学3 版50-62, 356-364pを読んで到達目 標についてまとめておく。

実習	11/28 (木)	1 2	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周組織の診査・歯周 疾患の説明 診査・歯周疾患の説明 について理解できる。	1. 検査結果を用いて歯周病患者に 対する歯周病の病状を適切に説明 できる。 2. ブラッシング法の種類と特徴を 列挙し説明できる。 3. 歯周組織の診査項目および必 要な診査器具を列挙し、説明でき る。 実習内容（事前レポート）に関 して担当教員とディスカッション する。 [E-5-3-3全般]
実習	11/28 (木)	3 4	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	SRPとPMTC(模型実習) SRPとPMTCを適切に実施 できる。	1. SRPに用いる器具を選択でき る。 2. 手用によるSRP(ポジショ ニング含む)ができる。 3. 安全・感染予防の配慮が できる。 4. エアースケーラーを用いた スクレーリングができる。 5. PMTCを模型で実施でき る。 実習内容（事前レポート）に関 して担当教員とディスカッション する。 [E-5-3-3全般]
講義	11/29 (金)	1	佐々木大輔教授（歯 科保存学講座 歯周療 法学分野）	歯周外科1 (基本) 歯周外科の基本を理解 できる。	1. 各歯周外科の適応（特に骨 縁下ポケット症例）、歯周外科 の基本、歯周治療後の組織の 治癒機転と予後を説明できる。 2. フラップ手術の流れ・術式 を説明できる。 3. 歯周外科用器具と材料を 説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロ ロジー3版第5章145-174p、 臨床歯周病学3版181-206p を読んでまとめておく。
講義	11/29 (金)	2	佐々木大輔教授（歯 科保存学講座 歯周療 法学分野）	歯周外科2 (再生療法他) 歯周組織再生療法を理 解できる。	1. 歯周組織再生療法の種類 と適応症を説明できる。 2. 歯周組織再生療法の術式 を説明できる。 3. 歯周組織再生療法に用い る材料を説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロ ロジー3版第5章145-174p、 臨床歯周病学3版207-244p を読んでまとめておく。
講義	11/29 (金)	3	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周外科3 (基本) 歯周ポケット搔爬術、 新付着術、歯肉切除術 を理解できる。	1. 骨縁上ポケットに適応する 歯周外科手術を説明できる。 2. フラップ手術との違いを 説明できる。 3. 組織付着療法、切除療法 について説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロ ロジー3版第5章145-174p、 臨床歯周病学3版181-206p を読んでまとめておく。

講義	11/29 (金)	4	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周外科4 (歯周形成外科他) 歯周形成外科手術を理解できる。	1. 歯周形成外科の種類と適応症を説明できる。 2. 歯周形成外科の流れ・術式を説明できる。 3. 歯周形成外科に用いる器具を説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー3版第5章145-174p、臨床歯周病学3版257-266pを読んでまとめておく。
実習	12/2 (月)	1 2	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周外科基本手技実習 ① (切開、縫合、模型使用) 歯周外科の基本作業を実習できる。	1. 歯周外科の基本作業（各種切開方法他）を模型実習できる。 2. 縫合の種類を列挙し模型で縫合できる。 3. 模型で歯肉弁を作成しメス、持針器を扱うことができる。 [E-5-3-3全般] 実習内容（事前レポート）に関して担当教員とディスカッションする。
実習	12/2 (月)	3 4	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周外科基本手技実習 ② (ヘミセクション) 歯周外科の基本術式を実習できる。	1. 歯根分割抜去術をマネキンに装着した模型上で実践できる。 2. 歯周外科基本作業（各種切開、縫合他）を模型上で実践できる。 3. 歯根分割抜去術を説明できる。 [E-5-3-3全般] 実習内容（事前レポート）に関して担当教員とディスカッションする。
講義	12/3 (火)	1	佐々木大輔教授（歯 科保存学講座 歯周療 法学分野)	歯周外科の要点および 全身疾患を有する患者 の治療（症例報告） 歯周外科の要点・歯周 病治療症例を理解す る。	1. 歯周外科の要点を説明できる。 2. 糖尿病等の全身疾患を有する患者に歯周治療を実施することにより実際に病状が改善することを症例から理解できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー3版第3章60-82p、第5章145-182p、臨床歯周病学3版181-266、345-364pを読んで到達目標についてまとめておく。
講義	12/3 (火)	2	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野) 佐藤和朗教授 (口腔保険育成学講 座 歯科矯正学分野)	口腔機能回復治療（歯 周・矯正他） 口腔機能回復治療を理解できる。	1. 口腔機能回復治療について説明できる。 2. 歯周-矯正治療について説明できる。 3. 歯周疾患患者の歯周補綴（永久固定）・インプラント治療について説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー3版第5章188-199p、臨床歯周病学3版267-308pを読んでまとめておく。

講義	12/3 (火)	3	千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	抜歯の基準、再評価、 メンテナンス、SPT 抜歯の基準、再評価、 メンテナンス、SPTを 理解する。	1. 抜歯の基準を説明できる。 2. 再評価の意義を説明できる。 3. 定期管理（メンテナンスと SPT）を説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版第5章139-140p, 200-204p、臨床 歯周病学3版96-115, 309-317pを読 んでまとめておく。
講義	12/3 (火)	4	千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	特殊な歯周病と薬物療 法、レーザー治療 特殊な歯周病と薬物療 法、レーザー治療を理 解する。	1. 特殊な歯周病（壊死性潰瘍性歯肉 炎、薬物性歯肉増殖症、歯肉線維腫 症、Down症候群、Papillon-Lefèvre 症候群等）を説明できる。 2. 歯周領域の薬物療法（局所薬物配 送システム他）を説明できる。 3. 歯周領域のレーザー治療を説明で きる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版205-212p, 第9章262-280p、臨床 歯周病学3版318-327, 336-344p, 365-376pを読んでまとめておく。
実習	12/4 (水)	1 2 3 4	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周外科の実際 (歯周外科実習：豚顎 使用) (実習) 豚顎を使用して歯周外 科治療の基本を実習で きる。	1. 各種切開法を豚顎で実践できる。 2. 歯肉の全層弁での剥離・回転を豚 顎で実践できる。 3. 各種縫合法を豚顎で実践できる。 4. 歯根明示下でのSRPを豚顎で実 践できる。 5. フラップ手術を豚顎で実践でき る。 6. 歯周組織の生物学的幅径を説明で きる。 7. SRPを豚顎で実践できる。 8. 各種歯周組織検査（ウォーキング プローブ、ボーンサウンディング） を豚顎で実践できる。 [E-5-3-3全般] 実習内容（事前レポート）に関して 担当教員とディスカッションする。
講義	12/5 (木)	1	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周講義まとめ 歯周講義内容の要点を 理解する。	1. 歯周病学の要点を説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー 3版全章、臨床歯周病学3版全編を読 んで到達目標についてまとめてお く。
講義	12/5 (木)	2	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周演習 歯周領域の重要事項を DESSで演習する。	1. (過去の歯周国試必修・一般問題 で問われている) 歯周領域重要事項 を演習解答できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] インターネットに接続可能なPC, タ ブレット等を持参すること。 事前学修：DESSお試し演習を設定し ておくので事前に学習しておくこ と。

講義	12/5 (木)	3	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周演習解説 歯周演習の要点を理解する。	1. 歯周領域の重要事項を説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 事前学修：ザ・ペリオドントロジー3版全章、臨床歯周病学3版全編を読んでまとめておく。
実習	12/6 (金)	1	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周病患者のエックス線読影(実習) 歯周病患者のエックス線像を読影できる。	1. 歯周病患者のエックス線像の特徴・解決を要する問題点等を列挙して読影できる。 2. 咬合性外傷と根分岐部病変のエックス線像について説明できる。 3. 歯周病による骨吸収ラインを示して説明できる。 [E-2-5-4、E-5-3-3全般] 実習内容(事前レポート)に関して担当教員とディスカッションする。
実習	12/6 (金)	2	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	咬合調整(実習) 模型で咬合調整ができる。	1. 咬合を診査して咬合干渉部、早期接触部を特定できる。 2. 咬合調整の方法を説明できる。 3. 適切な削合により咬合調整できる。 [E-5-3-3全般] 実習内容(事前レポート)に関して担当教員とディスカッションする。
実習	12/6 (金)	3 4	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	咬合調整、暫間固定(実習) 暫間固定ができる。	1. 適切な削合により咬合調整できる。 2. A-splintができる。 3. ダイレクトボンディング固定できる。 [E-5-3-3全般] 実習内容(事前レポート)に関して担当教員とディスカッションする。
試験	12/9 (月)	2	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	筆記試験(中間試験)	これまでに学んだ要点を規定時間内に記述できる。
講義	12/9 (月)	3	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	中間試験の解説講義 中間試験内容について理解できる。	1. これまでに学んだ要点を規定時間内に説明できる。
講義	12/9 (月)	4	村井治講師 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周実習まとめ 歯周実習内容の要点を理解する。	1. 歯周領域の重要事項を説明できる。 2. 手用スクレーラーのシャープニング方法を説明できる。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] 1. 事前学修：基礎実習に関連するザ・ペリオドントロジー3版全章、臨床歯周病学3版全編を読んでまとめておく。
実習	12/10 (火)	1 2	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	実習試験(病状説明)	1. 歯周病の病状の説明を適切にできる。 2. ブラッシング方法の説明を適切にできる。 [E-5-3-3全般]

実習	12/10 (火)	3 4	八重柏隆教授 佐々木大輔教授 村井 治講師 鈴木啓太助教 千葉 学助教 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	実習試験 (SRP)	1. スケーリング・ルートプレーニングに用いる器具を選択できる。 2. スケーリング・ルートプレーニングを適切に実施できる (適切なポジショニングを含む)。 3. 医療安全・感染予防に配慮したSRPが実施できる。 [E-5-3-3全般]
講義	12/12 (木)	1	山谷元気講師 (口腔 顎顔面再建学講座 口 腔外科学分野)	口腔外科学 小試験 —口腔外科の医療面接 と診察法— 解剖・生理学的知識を再確認することで、口腔外科領域の医療面接・診察法の意義を理解する。	1. 医療面接で収集すべき医療情報を説明できる。 2. 医療面接で留意すべきことを説明できる。 3. 診察法の種類を説明できる。 4. 視診・触診の項目を説明できる。 [E-2-1全般、 E-2-2-1、2、E-5-3-5全般] 事前学修：咀嚼筋の種類や診察法について解剖学の教科書を復習しておく。疑問点は、随時、質問すること。質問を十分配慮しフィードバックしながら授業を展開する。
講義	12/12 (木)	2	山谷元気講師 (口腔 顎顔面再建学講座 口 腔外科学分野)	口腔外科学 小試験解説 一般歯科診療における口腔外科領域の医療面接・診察法を理解することで、適切な頭頸部診察技能を習得する。	1. 医療面接の重要性について説明できる。 2. 医療面接法について説明できる。 3. 医療面接でのコミュニケーションの重要性を説明できる。 4. 基本的な診察法の概略を説明できる。 [E-2-1全般、 E-2-2-1、2、E-5-3-5全般] 事前学習：医療面接について、疑問点を箇条書きにしておくこと。疑問点は、随時、質問すること。質問を十分配慮しフィードバックしながら授業を展開する。
実習	12/12 (木)	3 4	山田浩之教授 小川 淳准教授 大橋祐生准教授 川井 忠准教授 古城慎太郎講師 山谷元気講師 平野大輔助教 高橋美香子助教 小松祐子助教 小原瑞貴助教 鈴木 舟助教 星 勲助教 石川雄大助教 (口腔顎顔面再建学 講座 口腔外科学分 野)	医療面接と口腔・頭頸部の診察 (実習) 口腔外科における医療面接と口腔・顔面・頸部の診察に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。	1. 診察の環境を整えることができる。 2. 適切なコミュニケーションをとりながら診察することができる。 3. 患者に配慮した診察を実施できる。 4. 頭頸部の診察の手順を説明できる。 5. 口腔の診察を実施できる。 6. 頭頸部の診察を実施できる。 7. 診察結果をカルテに記載できる。 8. 診察結果を患者に説明できる。 [E-2-1-1全般、E-2-2全般、E-5-3-5全般]

講義	12/13 (金)	1	山谷元気講師（口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野）	無菌処置 消毒法と無菌処置、術後の創処置について理解し、清潔・不潔に配慮した診療を実践する知識と態度を習得する。	1. 口腔外科手術をおこなうための手指の消毒法を説明できる。 2. 口腔外科手術をおこなうための手術野の消毒法を説明できる。 3. 術後における手術創の処置方法（創の洗浄、消毒）を説明できる。 4. 手術後感染について説明できる。 [D-5-4-4] 事前学修：消毒、滅菌、手指消毒法について疑問点を箇条書きにしておくこと。疑問点は、随時、質問すること。質問を十分配慮しフィードバックしながら授業を展開する。
講義	12/13 (金)	2	山谷元気講師（口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野）	普通抜歯 普通抜歯を実施するために必要な知識を習得し、適切で安全な治療法を理解する。	1. 普通抜歯とはどのような抜歯なのかを説明できる。 2. 普通抜歯に必要な器具の使用法を説明できる。 3. 普通抜歯の手技を説明できる。 [D-5-4-1、E-5-3-5全般] 事前学修：抜歯に用いる器具について疑問点を箇条書きにしておくこと。疑問点は、随時、質問すること。質問を十分配慮しフィードバックしながら授業を展開する。
実習	12/13 (金)	3 4	山田浩之教授 小川 淳准教授 大橋祐生准教授 川井 忠准教授 古城慎太郎講師 山谷元気講師 平野大輔助教 高橋美香子助教 小松祐子助教 小原瑞貴助教 鈴木 舟助教 星 勲助教 石川雄大助教 （口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野）	手洗い 普通抜歯1(実習) 外科手術における手指の消毒に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。 普通抜歯に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。	1. 手術前の手洗いが適切に実施できる。 2. 普通抜歯に必要な器具を準備できる。 3. 普通抜歯に使用する器具の使い方を説明できる。 4. 抜歯鉗子の種類を区別できる。 5. 抜歯に必要な器具、材料を清潔操作で準備できる。 [D-5-4-1、E-5-3-5全般]
講義	12/16 (月)	1	山田浩之教授（口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野）	難しい抜歯 —口腔外科手術の基礎、切開、剥離、止血、縫合— 難抜歯とその手技を理解する。その基本手技である切開、剥離、止血、縫合について理解する。手術に用いる器具と方法について理解する。適切で安全な治療技能を習得する。	1. 難しい抜歯とはどのような抜歯なのかを説明できる。 2. 切開方法について説明できる。 3. 剥離方法について説明できる。 4. 止血方法について列挙し、説明できる。 5. 縫合方法について列挙し、説明できる。 6. 縫合に必要な器材を説明できる。 7. 難しい抜歯の手術方法を説明できる。 [D-5-4全般、E-5-3-5全般] 事前学修：難しい抜歯、切開、剥離、止血、縫合法について疑問点、理解しにくい点を箇条書きにしておくこと。疑問点は、随時、質問すること。質問を十分配慮しフィードバックしながら授業を展開する。

講義	12/16 (月)	2	山田浩之教授（口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野）	抜歯の禁忌症 抜歯と全身疾患 抜歯と全身疾患とのかかわりを理解し、安全に治療が行える知識を習得する。	1. 抜歯の適応症と禁忌症を説明できる。 2. 抜歯を行う際、注意を要する全身疾患を説明できる。 3. 抜歯をする際の全身疾患の管理方法が理解できる。 事前学習：抜歯の禁忌症について疑問点、理解しにくい点を簡条書きにしておくこと。疑問点は、随時、質問すること。質問を十分配慮しフィードバックしながら授業を展開する。 [D-5-4-1、E-5-3-5全般]
実習	12/16 (月)	3 4	山田浩之教授 小川 淳准教授 大橋祐生准教授 川井 忠准教授 古城慎太郎講師 山谷元気講師 平野大輔助教 高橋美香子助教 小松祐子助教 小原瑞貴助教 鈴木 舟助教 星 勲助教 石川雄大助教 （口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野）	普通抜歯2 縫合・抜糸(実習) 普通抜歯に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。 縫合、抜糸に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。	1. 抜歯操作を行う環境を整えることができる。 2. 抜歯操作が適切にできる。 3. 縫合、抜糸に必要な器具、材料を準備できる。 4. 手指縫合が実施できる。 5. 抜糸が適切にできる。 [D-5-4-1、E-5-3-5全般]
講義	12/17 (火)	1	平野大輔助教（口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野）	抜歯窩の治癒 抜歯後の治癒過程を理解することで、適切な抜歯後の対応、対処ができる。	1. 抜歯の正常治癒経過を説明できる。 2. 抜歯の異常治癒過程とその対処法を説明できる。 3. 創傷治癒について臨床的事項と基礎医学的事項を整理して説明できる。 4. 抗菌薬の使用法について説明できる。 5. 鎮痛剤の使用法について説明できる。 [D-5-4全般] 事前学修：抜歯の治癒異常について疑問点、理解しにくい点を簡条書きにしておくこと。疑問点は、随時、質問すること。質問を十分配慮しフィードバックしながら授業を展開する。

講義	12/17 (火)	2	平野大輔助教 (口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野)	抜歯の偶発症 抜歯の偶発症を解剖学的知識と合わせて理解することで、偶発症や合併症に適切な対応ができる。	1. 抜歯の偶発症と合併症を説明できる。 2. 偶発症や合併症の対処方法を説明できる。 [D-5-4 全般] 事前学習：抜歯の偶発症5種類 (気腫、脱臼、上顎洞瘻孔、神経損傷、誤飲・誤嚥) について疑問点、理解しにくい点を箇条書きにしておくこと。疑問点は、随時、質問すること。質問を十分配慮しフィードバックしながら授業を展開する。
試験	12/18 (水)	1	山谷元気講師 (口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野)	筆記試験 (中間試験)	1. これまでに学んだことを規定時間内に説明できる。 [D-5-4 全般、E-1-1全般、E-2-2全般、E-5-3-5全般]
講義	12/18 (水)	2	山谷元気講師 (口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野)	中間試験の解説講義	1. 中間試験内容について理解できる。
実習	12/18 (水)	3 4	山田浩之教授 小川 淳准教授 大橋祐生准教授 川井 忠准教授 古城慎太郎講師 山谷元気講師 平野大輔助教 高橋美香子助教 小松祐子助教 小原瑞貴助教 鈴木 舟助教 星 勲助教 石川雄大助教 (口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野)	実習試験 (医療面接・診察・手洗い・抜歯・縫合)	1. 頭頸部の診査、手洗い、器械の準備、抜歯、縫合を適切に実施できる。 [D-5-4 全般、E-1-1全般、E-2-2全般、E-5-3-5全般]
講義	1/7 (火)	1 2	浅野明子准教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	修復領域 (コア歯学関連) 修復領域コア歯学関連項目について理解する。	1. 修復領域のコア歯学重要項目について説明できる。 [D-5-2-1] 事前学修：修復の内容について教科書、ノート、資料、DESSで復習して臨むこと。
講義	1/7 (火)	3 4	野田守教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	歯内領域 (コア歯学関連) 歯内領域コア歯学関連項目について理解する。	1. 歯内領域のコア歯学重要項目について説明できる。 [D-5-2-2] 事前学修：歯内の内容について教科書、ノート、資料、DESSで復習して臨むこと。

講義	1/8 (水)	1 2	八重柏隆教授 (歯科保存学講座 歯周療法学分野)	歯周領域 (コア歯学関連) 歯周領域コア歯学関連項目について理解する。	1. 歯周領域の (過去の歯周国試必修・一般問題・臨床実地問題で問われている) コア歯学重要項目について説明できる。 2. 歯周領域の重要事項をDESS演習で再確認する。 [D-3-2全般、D-5-2-3全般] インターネットに接続可能なPC, タブレット等を持参すること。 事前学修: DESSお試し演習を設定しておくので事前に学習しておくこと。
講義	1/8 (水)	3 4	山谷元気講師 (口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学)	口腔外科領域の演習・解説 口腔外科領域コア歯学関連項目の演習・解説で理解することで、次年度の学習に備える。 *	1. 口腔外科領域のコア歯学重要項目を演習によって理解できる。 [D-5-4 全般、E-1-1全般、E-2-2全般、E-5-3-5全般] インターネットに接続可能なPC, タブレット等を持参すること。 事前学修: DESSお試し演習を設定しておくので事前に学習しておくこと。

最終試験日程表

区分	月日 (曜)	時限	担当教員 (講座 分野)	ユニット名 内容	到達目標 [コア・カリキュラム] 事前事後学修
	1/10 (金)	2 3	(TxAD) ディレクター	コース最終試験 (筆記: 修復、歯内)	
	1/14 (火)	2 3	(TxAD) ディレクター	コース最終試験 (筆記: 歯周、口腔外科)	
	1/16 (木)	1 2 3 4	(TxAD) ディレクター	コース最終試験 (口頭試問)	試験会場: 矢巾キャンパス本部棟3階SGL教室1~5

TxAD期間中の第1、4土曜日を含む空きコマはTxADの予備日とする。

教科書・参考書・推薦図書

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	保存修復学21 第6版	田上順次ほか 監修	永末書店	2022年
教	保存修復学 第7版	千田彰ほか編	医歯薬出版	2019年
教	保存修復クリニカルガイド 第2版	千田彰ほか編	医歯薬出版	2009年
教	歯内治療学 第5版	勝海一郎ほか 編	医歯薬出版	2018年
教	臨床歯周病学 第3版	村上伸也ほか編	医歯薬出版	2020年
教	ザ・ペリオドントロジー 第4版	沼部幸博ほか編	永末書店	2023年
参	歯周病学用語集 3版	日本歯周病学会 編	医歯薬出版	2019年
推	失敗しない歯周外科：キュ レタージから再生療法まで	小方頼昌、國松和司 著	クインテッセンス出版	2007年
推	コーエン審美再建歯周外科カ ラーアトラス 原著第3版	E. S. コーエン 編、鴨井 久一 監訳	西村書店	2009年
教	口腔外科学 第4版	白砂兼光、古郷幹彦 編	医歯薬出版	2020年
参	カラーアトラス サクシン クト口腔外科学 4版	内山健志ほか編	学建書院	2019年
参	イラストでみる口腔外科手 術 第1-4巻	日本口腔外科学会 編	クインテッセンス出版	2010年
推	口腔外科学 5版	工藤逸郎 監修	学建書院	2016年
推	標準口腔外科学 4版	野間弘康、瀬戸皖一 編	医学書院	2015年
推	最新口腔外科学 第5版	榎本昭二ほか編	医歯薬出版	2017年
推	口腔内科学 第2版	山根源之ほか編	永末書店	2016年

成績評価方法・基準・配点割合等

講義（65点以上で合格）：中間筆記試験、コース最終筆記試験、口頭試問の総合評価。DESS演習結果は講義成績に含む。

実習（65点以上で合格）：実習（態度、知識、技能）評価、中間実習試験、コース最終実習試験の総合評価

講義と実習が両者とも合格した場合のみ、本コース合格とする。

備考

本コースの実習：すべての実習に態度良好で出席すること、すべての提出物を提出すること、すべての検印を受けることを必須とし、それらを全て守れない場合は、原則として実習評価不可とする。

本実習では、実習に関する知識（実習内容を理解することができる）、技術（実習内容に則した手技ができる）、積極性（実習意欲があり積極的に行動することができる）、礼節（礼儀正しい話し方ができ責任ある行動ができる）を評価する。

講義・実習：講義、実習ともに欠席、遅刻に応じて減点する。

再試は原則として各領域65点以上を合格とする。

特記事項・その他（試験・レポート等へのフィードバック方法・アクティブラーニングの実施、ICTの活用等）

アクティブ・ラーニングを実施するために、TxADの各講義・実習ではグループワークを取り入れ、伝える力の強化を図るとともに、各講義・実習時間内に扱う各内容に関して担当教員とのディスカッションの機会を設ける。学生の理解度を必要に応じて講義の途中あるいは最後にクリッカーを活用して逐次確認する。講義資料は必要に応じてWebClassにアップロードする。

学生参加型講義を実施するために、各担当者は過去の国試問題をインターネット上の事前学習教材（DESSお試し演習）として演習前日までに設定する。各学生は事前学修教材を事前に予習した上で、各講義・演習および解説講義に臨むこと。各実施予定日には講義室でインターネットに必ず接続できるよう予め接続可能なPC、タブレット等を準備しておくこと。講義終了後は、事前学修済み教材を活用し事後学修を必ず行なうこと。

小テストや中間試験を分析してさらなる学修が必要な項目について、講義時間内あるいは掲示にてフィードバックを行う。

授業に使用する機械・器具と使用目的

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的
外科録画システム・オペ録	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	症例の録画、学生へのプレゼンテーション用
デジタルハイビジョン液晶モニター一式 7枚26インチ	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	症例の解説用
ノートパソコン・一式 CF-S9LWEJDS	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	講義プレゼンテーション用
液晶ディスプレイ S2243W-HXBK	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	講義プレゼンテーション用 症例提示用
液晶プロジェクター LV-8320	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	学生への講義及びケースブ レゼンテーション用
ボート型テーブル	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	学生指導及びケースプレゼ ンテーション用
デスクトップパソコン VPCJ136FJW1	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
デスクトップパソコン iMac 27インチ	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
ノートパソコン・レッツノートプレミア ムエディション J10 CF-J10DELP	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
拡大鏡・マイクロアジャスタブルTTL ルーペⅡ 2.5倍 Kat00001	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
ロクラクⅡLimitedスーパー・シルバー ROKU2-LU-300G-SS	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
双眼ルーペ・フリップアップタイプ	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用

カラープリンター	LP-S7100R	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
汎用歯科用照明器・MiCDルーペライト一式	LL-LED	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
技工用エンジン・アルチメイトXL トルクセット	UMXL	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
ノートパソコン	UX31FRY356	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
ノートパソコン	LB-X210S	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
デスクトップパソコン	Optiplex9010 ウルトラ	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
口腔内撮影用カメラ一式	EOS/X5他	1	視聴覚用機器	症例提示用資料作成
ミニコピア	DPC995	1	視聴覚用機器	症例提示用資料作成
ノートパソコン	FMVS76D	1	視聴覚用機器	講義資料・スライドの作成
ノートパソコン・VAIO一式	VPCEH29FJ/W	1	視聴覚用機器	講義資料・スライドの作成
デスクトップパソコン	I-Mac	1	基礎実習用機器	講義資料・スライドの作成
一眼レフデジタルカメラ	D3100	1	視聴覚用機器	症例写真の撮影
ビデオカメラ一式	GZ-E265	1	視聴覚用機器	講義・実習のための映像撮影
デジタルカメラ	EOS M	1	視聴覚用機器	症例写真の撮影用
レーザープリンター	LP-S7100	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
ソニックテクノ 歯科用デジタルカメラ	DC17-PRO	1	基礎実習・研究用機器 臨床実習用機器	講義・実習時の資料作成用
ノートパソコン	PV83228HNMS	1	基礎実習・研究用機器 臨床実習用機器	講義・実習時の資料作成用
キャビトンセレクト SPS	667-127	6	基礎実習専用機器	基礎実習におけるデモとして使用
ノートパソコン・dynabook	T75/RG PT75RGPHHA	1	視聴覚用機器	講義および症例プレゼンテーションに使用
ノートパソコン・MacBookPro	MGXA2JA	1	視聴覚用機器	実習、講義の資料提示用
デスクトップパソコン・iMac27 一式	Retina5K Z0QX Academic	1	視聴覚用機器	実習、講義の資料提示用
ノートパソコン・dynabook 一式	PR73PBP-SHA	1	視聴覚用機器	実習、講義の資料提示用
27型液晶モニター	LCDRDT271XBP	1	基礎実習・研究用機器	講義・実習の資料作成・提示用
ノートパソコンMacBook Air	MJVE2JA	1	視聴覚用機器	講義・実習の資料作成・提示用
オープン保管庫	L5-G210EW4	3	基礎実習・研究用機器	講義・実習資料保存
プレゼンテーションマウス	ELAMGU91	1	視聴覚用機器	講義、実習のプレゼンテーション
メディカルビデオレコーダー	UR-4MD	1	視聴覚用機器	実際の手術式の供覧
デスクトップパソコン・27インチ iMac Retina 5K ディスプレイ 一式	Z0SC Academic	1	視聴覚用機器	講義、実習のプレゼンテーション作製
ノートパソコン 一式	PC-NS150CA	1	視聴覚用機器	講義、実習のプレゼンテーション
ノートパソコン	CFSZ5HDKRP	1	視聴覚用機器	講義、実習のプレゼンテーション
CEチェア RXタイプ	CE68RXP794	1	視聴覚用機器	講義、実習のプレゼンテーション作製
Macmini CoreI5	MGEQ2JA (SSS)	1	視聴覚用機器	講義、実習のプレゼンテーション作製
一眼レフカメラ	EOS80D (SSS)	1	視聴覚用機器	実際の症例の供覧
マクロリングライト	MR14EX2	1	視聴覚用機器	実際の症例の供覧
窓用エアコン	CWA1816	1	視聴覚用機器	講義、実習のプレゼンテーション作製
ノートパソコン MacBook Pro一式	ZOT5	1	基礎実習・研究用機器	講義・実習配布資料作成、 研究データ管理、プレゼンテーション資料作成、画像処理

ノートパソコン MacBook一式	1.3GHz	1	基礎実習・研究用機器 視聴覚用機器	講義・実習配布資料作成、 研究データ管理、プレゼン テーション資料作成、画像 処理
デスクトップパソコン ProDesk400一式	G4 SF/CT	1	基礎実習・研究用機器	講義・実習配布資料作成
ルータZX mini	201070390 RCM-7	5	基礎実習・研究用機器	根管長測定実習
アイスペシャル デジタル口腔撮影装置	C-3	2	視聴覚用機器	講義資料用症例記録
レーザープリンター	LBP651C	1	基礎実習・研究用機器	講義・実習配布資料作成
ノートパソコン	CF-LV8SDKJS	1	基礎実習・研究用機器	プレゼンテーション用
モバイルパソコン LAVIE Pro Mobile	PCPM750BAL	1	視聴覚用機器	講義・実習資料の作成・管 理
ノートパソコン FMV LIFEBOOK	FMVN77E3G	1	視聴覚用機器	講義・実習資料の作成・管 理
ノートパソコン Dynabookノートシリー ズ	P2C7PBBW	1	視聴覚用機器	講義・実習資料の作成・管 理
乾熱滅菌器	KM-300V	1	基礎実習用機器	器具の滅菌
エアーソルフィーP (ライト付き)	AS-2-0 V	10	基礎実習用機器	基礎実習時の指導用